

2022年1月

大型研究予算
研究領域代表者 様

第60回日本生物物理学会年会実行委員会
プログラム担当 菊川峰志（北海道大学先端生命）
年会長 金城政孝（北海道大学先端生命）

第60回日本生物物理学会年会におけるシンポジウム共催のお願い

本学会の運営に日頃から格別のご高配を賜り、心から御礼を申し上げます。第60回日本生物物理学会年会実行委員会では、2022年年会を9月28日（水）より30日（金）まで函館アリーナ・函館市民会館にて開催するべく準備を進めています。この年会において、貴領域研究において本年会との共催シンポジウムをご企画いただけましたらありがたく、お願い申し上げます。

本学会は、生物物理学を軸に、医学系・薬学系・農学系・理学系・生命工学系などの幅広い領域をカバーしています。年1回開催される年会では、約1,500名の研究者が一堂に会し、生命科学の基礎研究から応用におけるトピックスについて、多岐に渡る最先端の学術研究発表が行われ、活発な人的交流もなされます。本年会は、我が国のみにとどまらず、国際的にも大きな発信力を持ち、大きな社会的意義と役割を持つと確信しています。

過去2年間、当学会の年会は、コロナ禍のためオンラインでの開催を余儀なくされてきました。函館の年会では、60回目を迎える記念すべき生物物理学会の年会として、対面形式を基本としたハイブリッド型での開催を目指しております。現地でのご参加を第一にお考え頂きますが、ウイルス感染状況等により、現地へお越し頂けない方には、オンラインからもご発表・ご参加を可能とし、参加形態によらずに、サイエンスの深い議論と、会員間の充実したコミュニケーションを図れる新しい形の年会を開催すべく準備を進めております。

本年会では、シンポジウムの一部を生物物理学に関連が深い分野の新学術領域研究等との共催シンポジウムとして開催することを企画しています。つきましては、貴領域研究において本年会との共催シンポジウムをご企画いただきたく、心からお願い申し上げます。共催いただける場合には開催に必要な経費（会場費等）の一部をご負担いただきたくお願い申し上げます。

大変恐縮ではございますが、何卒ご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

開催概要

【日時】

2022年9月28日（水）～30日（金）のうち午前または午後の2時間半
※プログラムの都合により時間帯が多少変更となる場合があります。

【会場】

函館アリーナ・函館市民会館（北海道函館市）

【共催費】

24万円（税込）

